

I

ステップ(プログラム)実行機能 追加説明書

「外部接点接続の一覧」

外部接点1 :

- 外部接点2 :
- **外部接点3** : セルモータ
- **外部接点4** : モータリングSW

I

「ステップ(プログラム)実行 追加説明書」

「はじめに」

このたびは、当社のエンジン動力計/ ベンチ用データ収集システムをご選択頂きましてまことにありがとうございました。この説明書は、PC上の動力計ソフトウェアでステップ(プログラム)実行機能(以降ステップ実行と表記)を使用する方法を説明しています。

T

「概要」

(1) ステップ実行機能では指定した時間(開始後経過時間)に以下のコマンドをソフトウェア本体や外部機器に指示します。

- O 動力計制動目標値
- 動力計データ記録
- 〇 外部接点出力
- コモンレール噴射設定
- O EGRバルブ開度設定

(2) ステッププログラムはEXCELなどの表計算ソフトウェアでサンプルと同じフォーマット作成し、CSV形式で保存します。 (Microsoft EXCELで機能確認しています。)

(3) 一連のステッププログラムを指定回数繰り返す機能があります。

「お問い合わせ等」

なお、本システムの取り扱い上のご質問や、不明な点がございましたら下記連絡先までお問い合わせください。また、使用上お気づきになられた点などもお知らせくだされば、今後の開発の参考にさせていただきたいと思いますので、何卒ご協力のほどをお願い申し上げます。

<お問い合わせ先>

FCデザイン株式会社

〒735-0006 広島県安芸郡府中町本町2-1-48 Tel:(082)287-0211 Fax:(082)287-0212 Mail:info@fc-design.com

Copyright (C) fc-design

「ステップ(プログラム)実行方法」

(1) メイン画面のツーレバーの自動測定ボタンをクリックして現れるメニューから「ステップ実行」を選択するか、メニューの「ツーレ」→「ス テップ実行」をクリックします。以下のステップ実行画面が表示されます。外部接点出力のモニタ画面は実行した場合に自動的 に表示されますが、メインメニューの「表示」→「外部接点出力」でも表示できます。

(2) 開いた画面の開くボタンを押し、あらかじめ作成したステップ実行のプログラムを読込みます。(作成方法は後述します。)

(3) 以下の説明のとおり表示されます。

(4) ステップ実行が可能な状態(エンジンの始動や、モータ類のスイッチや調整など)にして、ツールバーの実行ボタンを押します。

(5) 左真ん中付近にあるランプが実行中に変わり、その右側の実行時間がかかたれます。 コマンドが実行されたステップが黄色で表示されます。

(6) 実行時間がプログラムステップに設定した時間に達すると次のステップが実行されます。

(7) 中断ボタンで実行を一時停止することができます。再開時は実行ボタンを押してください。

(8) 終了ステップに設定したステップのコマントを実行すると、繰り返しが設定されている場合は再び最初のステップを実行し、繰り返し回数が終了するとステップ実行機能は停止します。状態は最後のステップのコマントを実行した状態のままとなります。



T

※ 外部接点の4番はモータリングモータのスタートスイッチに割り当ててあります。

Dynamo Application Step Exec Manual DapPC 1.04.02 / Manual Version 1.01 / fc-design

「ステップ実行ゲラフ作成用出力」

ステッププログラム読込後、「グラフ作成用CSV」出力ボタン読み込んだステッププログラムから、各種記録、資料用に横軸時間、 縦軸に各設定としたグラフをエクセルで作成するために下記のようなCSVファイルを出力することができます。

T

※ このCSVファイルをステップ実行でプログラムとして読み込ませることはできません。



次頁にこの出力を横軸時間、縦軸を各項目としたり、うつのサンプルを示します。

ステップ(プログラム) 実行機能 追加説明書 無断転載禁止 「発行」 2009年10月 v1.00.00発行 2010年09月 v1.01.00発行 外部接点一覧を追加。 FCデザイン株式会社 〒735-0006 広島県安芸郡府中町本町2-1-48 Tel: (082)287-0211 Fax: (082)287-0212 Mail: info@fc-design.com Copyright (C) fc-design

I



別紙 ステッフ[°]実行CSVフォーマット.ppt

I

